

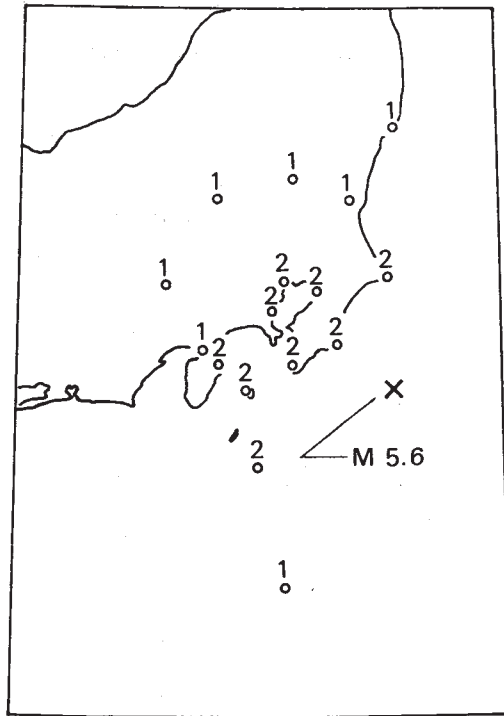
### 3 - 6 1982年3月27日の房総半島南東沖の地震

The Earthquake off the Southeast Coast of Boso Peninsula, March 27, 1982

気象庁地震予知情報課  
Earthquake Prediction Information Division  
Japan Meteorological Agency

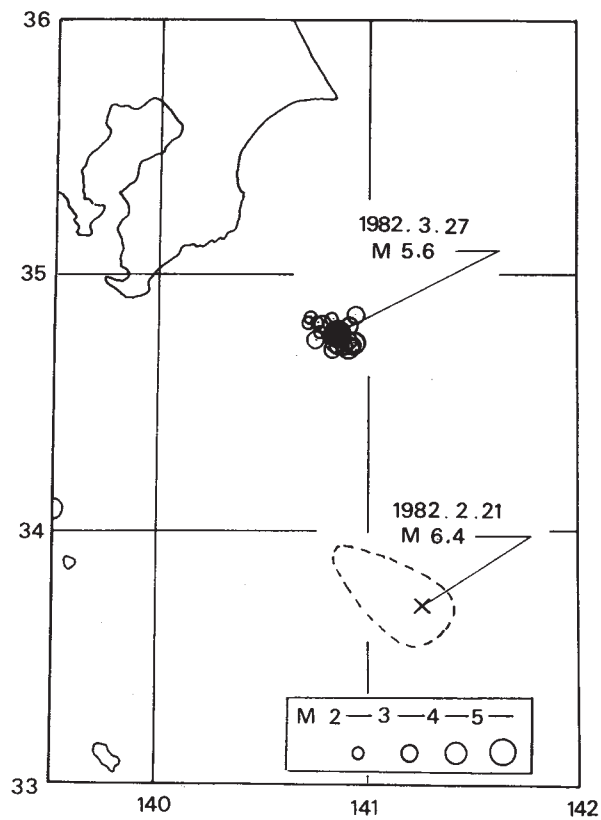
1982年3月27日9時19分頃、房総半島南東沖（東経140度51分、北緯34度47分、深さ50Km、震源時9時19分27.5秒）にマグニチュード5.6の地震が発生し、関東地方のほぼ全域と東北地方南部・中部地方の一部で有感であった。第1図はこの地震の震央および震度分布である。この地震では多くの余震が発生したが、第2図にその分布を示す。図の下側の点線の範囲は1982年2月21日の八丈島近海の地震の余震域である。

最近房総半島およびその周辺地域では地震活動が活発であり、特に銚子付近では1月にマグニチュード4程度の地震が多発した。また3月7日には茨城県東部にマグニチュード5.5の地震があった。第3図は1961年から1981年までの房総半島およびその周辺に発生した地震の震央分布であり、第4図(A)、(B)はその時・空間分布である。第4図で1976年頃から小さい地震が多くなっているのは高感度地震計の展開によるものである。マグニチュード5以上の地震についてみると、この期間、地震活動に特に変化はないようである。



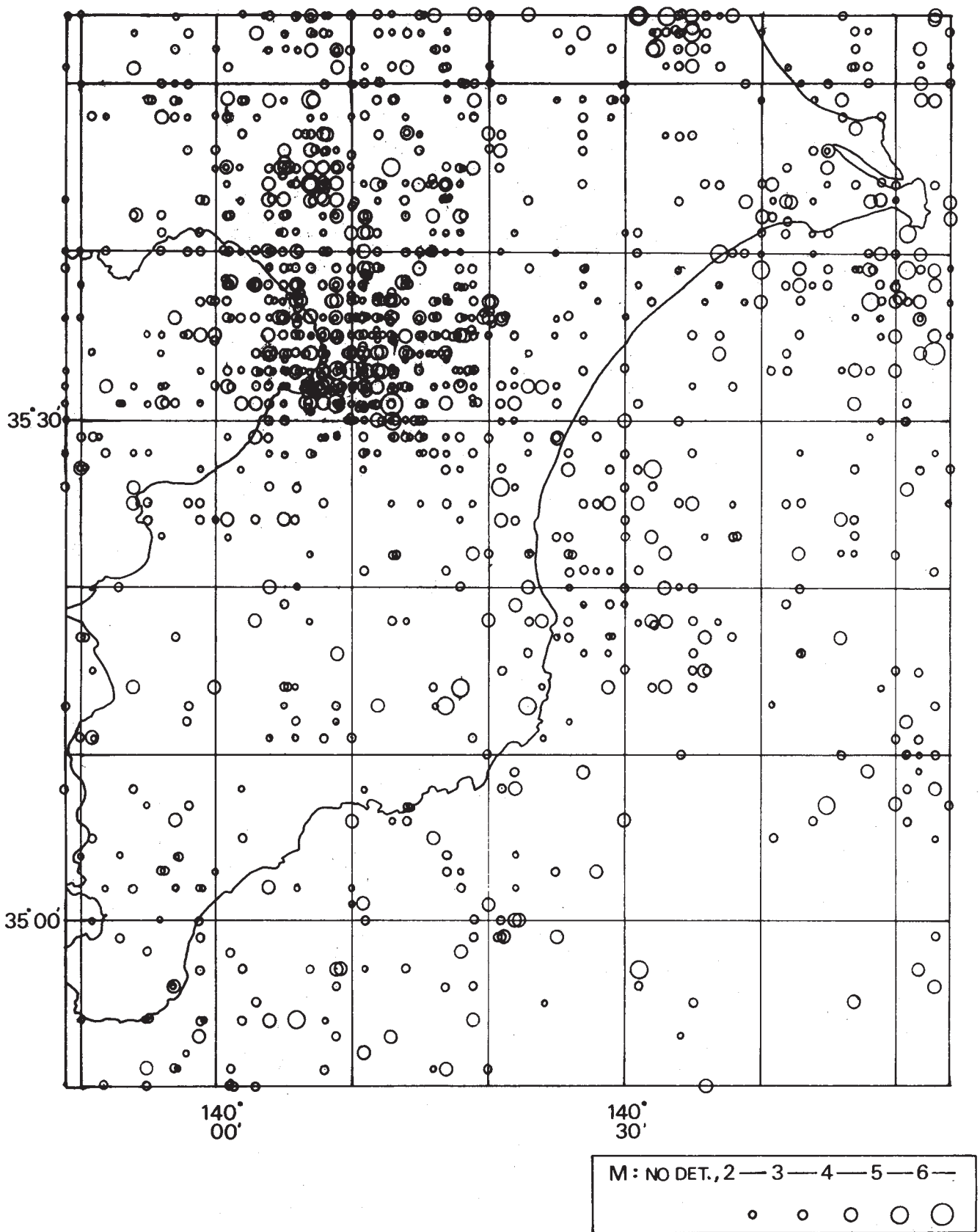
第1図 1982年3月27日房総半島南東沖の地震の震度分布

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake off the southeast coast of Boso Peninsula, March 27, 1982.



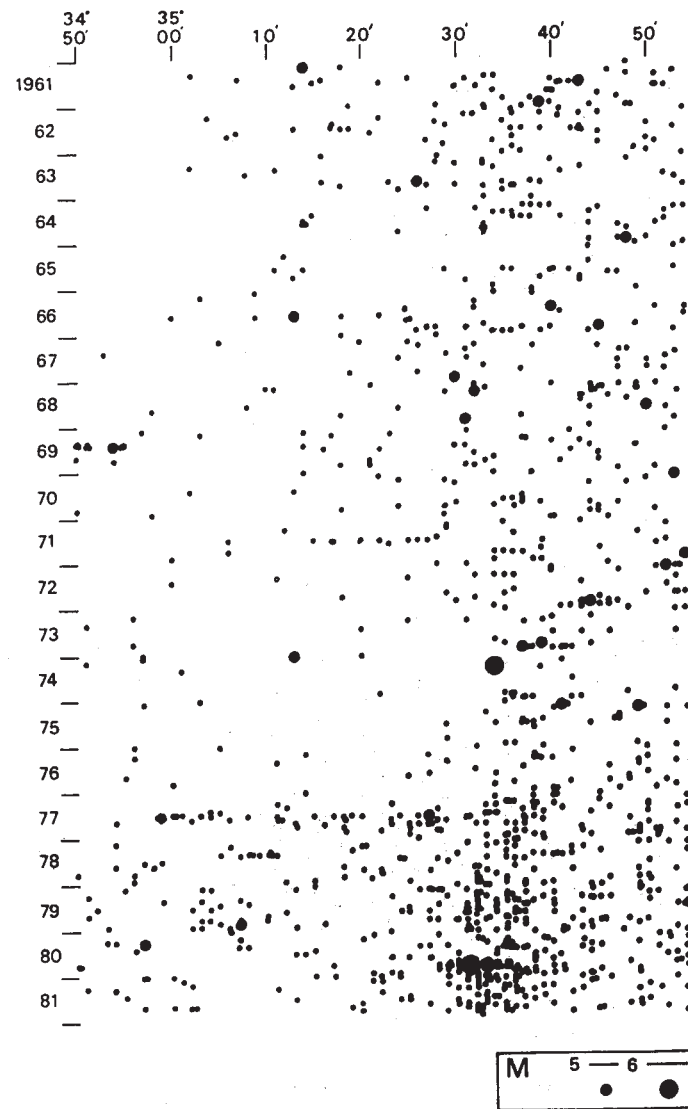
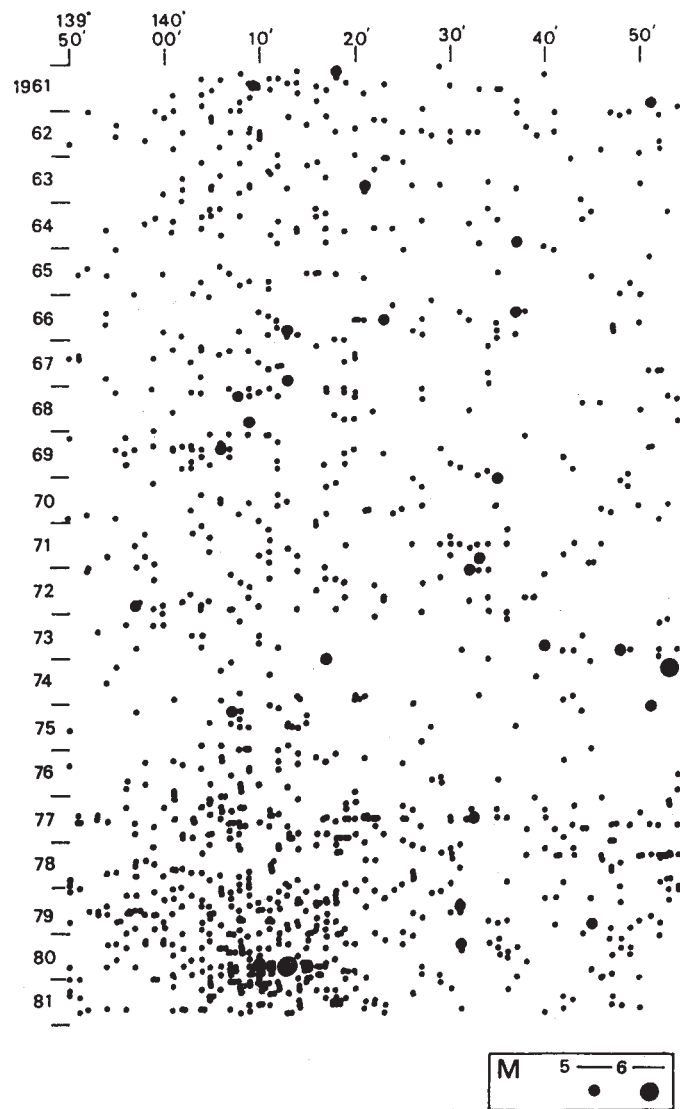
第2図 1982年3月27日房総半島南東沖の地震の余震分布  
(図の点線の区域は2月21日八丈島近海の地震の余震域)

Fig. 2 Distribution of aftershocks.  
The area enclosed by dotted line indicates aftershock region of the earthquake near Hachijojima, February 21, 1982.



第3図 1961～1981年の房総半島およびその周辺地域における地震活動

Fig. 3 Seismic activity in the Boso Peninsula and its surrounding region, 1961 - 1981.



第4図 房総半島およびその周辺地域における地震活動の時・空間分布

Fig. 4 (A) and (B) Space - time distribution of earthquakes shown in Fig. 2.